



## こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和7年6月1日(日)  
春の合同剪定会に参加しました 編

今年も能代バイパス黒松友の会\*の春の剪定会初日に参加しました。夜半過ぎまでの大雨が嘘のように晴れ上がり、気がかりだった足元もすっかり乾いていて、絶好の剪定日和です。関係者含め50人を越える参加者がありました。

開会式の後は、令和6年度の会長表彰がありました。入会后5年以上で、かつ入会からまたは直近5年の剪定行事への参加率が8割以上の会員にNWが該当するということで、戸松伸悦会長から表彰状を頂きました。また、記念撮影の前には、6月26日に予定している製炭イベントと黒松剪定枝の製炭とその活用について紹介する時間をいただきました。会の皆様に心より感謝申し上げます。

NWの松は、講習会後から14時過ぎまでは渡辺が下半分、それ以降は能代河川国道事務所の成田隼人さんが上半分と分担して剪定しました。

昨年秋の剪定会\*\*で、今日の剪定はもう不要では？と思うほど講師の方々に丈詰めやバランスの悪い枝を切っていただいていたにも関わらず、思いのほか新芽が密集し、成長していました。今回もこれでいいのかなあと不安な気持ちでハサミを動かし、緑摘みを続け、気づけば何だかスカスカに…。これから元気に育ってくれることを願うばかりです。

剪定会で生じた枝葉は、今回も木高研で自然乾燥させ、秋に製炭体験会を開催する予定です。春・秋と継続することで、黒松剪定と炭焼きがどれくらい温暖化対策に貢献できるのか、データの公表もしていきたいと考えています。

参加された皆さまお疲れ様でした。講師の皆さま、ご準備・サポート下さいました事務局の皆さま、今回も大変、お世話になりました。

文：渡辺 千明

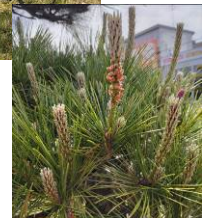
\*能代バイパス黒松友の会紹介 URL:

[https://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/douro/noshirokokudou\\_douro/vsp/kuromatu/main.html](https://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/douro/noshirokokudou_douro/vsp/kuromatu/main.html)

\*\*令和6年10月20日の活動レポート参照



記念撮影後の剪定講習会にはたくさんの参加者がありました。黒松オーナーとなられた澤畑さんや勝長さん、ご異動後にもお会いできるのは嬉しいですね。



剪定後の下半分は心配なほど風通しの良い状態に(上)。長さが異なる新芽が密集していましたが、剪定量はさほど多くなく土のう袋2個分でした(下)。



黒松ハウス裏の木炭埋設試験地には、能代河川国道事務所で作っていただいた看板が春から立っています(上)。黒松ハウスそばの桜から落ちた実が発芽しています。これから他の植物が生えてくるのか、こないのか木炭効果を楽しみます。(下)。